



石川県済生会金沢病院 〒920-0353 金沢市赤土町二 13-6 TEL (076) 266-1060 FAX (076) 266-1070
E-mail saiseikh-s@saiseikaikanazawa.jp URL <http://www.saiseikaikanazawa.jp/>

コロナ禍の変化がもたらしたもの

看護部長 越戸 和代



コロナ禍でスタートした2021年も残すところ2か月を切り、国内の感染状況は沈静化してきました。しかし、海外では感染の再拡大が起きていることから、楽観視できないと感じています。新型コロナ感染症で、私たちの生活環境は大きく変わりました。日常生活にマスクが必需品となり、手指消毒剤や非接触型のAI検温装置、飛沫対策の亚克力板や透明フィルムがいろいろなところに設置されています。3密を避ける行動制限で、さまざまな自粛が強いられました。病院でも、患者さんの外出・外泊・面会の制限、職員の3密回避のため、会議や研修会の延期や中止、学生の臨床実習の受け入れを中止・制限した時期もありました。

そんな中で、Web、オンデマンドで開催される研修会や学術集会が増えてきました。院外の関係者との会議もWebで行われるようになり、コロナ禍の前は経験のなかった私も、今では頻繁にWeb会議を活用しています。初めの頃は、Web機器や会議アプリの知識や操作が未熟で、「通信がつかない・途切れる・声がよく聞こえない」など、支障をきたすこともありました。が、今では、院内の看護部委員会でもWeb会議を取り入れています。また、学術集会がWeb化されたことで、会場までの移動時間や交通費・宿泊費が節約されたほか、オンデマンド配信により、2週間程度の視聴が可能となったため、自分のペースで繰り返し見ることもできました。おかげで、例年より多くの学術集会に参加することができました。これは、コロナ禍のメリットと自分では感じています。

さて、2017年より厚生労働省は、データヘルス改革を推進してきました。その核となる対策として、マイナンバーカードの普及とマイナポータルで保険医療情報が閲覧できる仕組みの整備があります。また、今年9月1日にはデジタル庁が設置され、ポストコロナの新しい社会を目指すためにもデジタル社会の推進を図っていくのだそうです。

ポストコロナと超高齢化・人口減少の対策として「より少ない人手でも回る医療・福祉の現場を実現する」ために医療現場のデジタルトランスフォーメーション(DX)は重要なかもしれません。オンラインでの予約・診療やAI問診を導入した医療機関も増えてきており、地域医療情報ネットワークの構築も進んでいくと思われます。

これからの、10年20年後の未来は、どのように変わっているのでしょうか。デジタル化が進んでも、人と人が交流し支え合い、住み慣れた土地で快適に過ごせる社会になっていることを期待しています。

マイナ受付始まりました！

10月20日(水)から、当院でも

**マイナンバーカードを健康保険証
として利用することが可能となりました。**



現在、利用者は少ないですが、今後は、保険資格の確認などがオンラインで閲覧可能となり、利便性の向上が見込まれます。

マイナンバーカードを保険証として利用するためには、利用申込(初回登録)が必要です。中央受付、リハビリテーション科受付で申し込みができますので、皆さんもぜひ利用してみてください。



どんないいことがあるの？



**就職・転職・引越をしても
健康保険証としてずっと使えます**

**マイナポータルで特定健診情報や
薬剤情報・医療費が見られます**

**マイナポータルで確定申告の
医療費控除がカンタンにできます**

マイナポータルとは・・・

政府が運営するオンラインサービスです。子育てや介護をはじめとする、行政手続の検索やオンライン申請がワンストップでできたり、行政機関からのお知らせを受け取れたりする、自分専用のサイトです。



どうやって使うの？



**マイナンバーカードを
カードリーダーに
かざすだけで使えます**

※かざした後、顔写真で本人を確認します。



**マイナ受付の詳しい紹介は
こちらをご覧ください**



11月14日は世界糖尿病デー

世界糖尿病デーとは、WHO（世界保健機関）が定めた国際デーで、11月14日はインスリンの発見者であるフレデリック・ハンティングの誕生日にあたります。

今年も感染予防の観点から規模を縮小し、外来の掲示板で糖尿病とその予防など、様々なポスターを掲示しました。

糖尿病は、自覚症状なく進行し、気づいた時には合併症を発症していることもあり、合併症による身体への影響は暮らしの質までも下げてしまいます。

発症された方は身体を整えて症状をコントロールし、発症していない方はこの機会にしっかりと予防に努めましょう！



オススメの
運動を紹介

おうち時間でも運動しよう



外に出にくくなるこの季節、
日々の生活の中に運動を
取り入れてみませんか？

かかと上げ運動

できるだけゆっくり
上がり下りする

20回
2セット



立ち座り トレーニング

反動を使わず、
ゆっくりと行う

10回
2セット



◆ 新規着任医師 ◆

整形外科 北川 亮（きたがわ りょう）

10月より赴任しました北川亮です。脊椎疾患や骨折を担当させていただきます。患者さん一人ひとりに最適な医療を行えるよう頑張っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。



登録医のご紹介

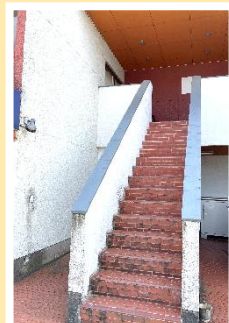
金沢はっぴいクリニック

〒921-8177 石川県金沢市伏見台1-1-1

T E L : 076-227-9941

診療科名：内科

休診日：土曜、日曜、祝日



医師：林 龍己 先生

2021年8月1日、金沢市伏見台におきまして、在宅診療を中心とした金沢はっぴいクリニックを新規開業させていただきました。

今までの病院勤務や在宅診療クリニックでの経験を活かし、地域の皆様の生活に寄り添った在宅医療を提供させていただきます。

循環器内科専門医として、カテコラミン持続点滴を要する重症心不全症例はもちろんのこと、各種悪性腫瘍末期状態における緩和ケア、輸血を要する症例なども含めて幅広く管理をさせていただいております。

当クリニックがかかわる全ての方々が少しでもハッピーになれるよう、スタッフ一丸となって日々努力を重ねて参りますので、今後とも宜しくお願い致します。

金沢T&Dクリニック

〒920-0818 石川県金沢市大樋町3-4

T E L : 076-254-5672

診療科名：甲状腺内科、糖尿病内科、内科

休診日：木曜、土曜午後、日曜、祝日



金沢市大樋町／鳴和にある甲状腺内科・糖尿病内科・内科のクリニックです。バセドウ病や橋本病などの甲状腺の病気や、糖尿病や高血圧や脂質異常症などの生活習慣病を中心に診療を行うクリニックです。豊富な経験と高い専門性を活かして、スタッフみんなで力を合わせ、患者さん一人ひとりに合った、オーダーメイドの医療をご提供いたします。



医師：織田 展成 先生